

# Ⅱ 事業概要

(平成29年度実績)

## 1 健康的な生活の支援

### (1) 板橋区健康づくり推進協議会<健康推進課>

板橋区における区民の健康づくりの推進及び保健衛生の向上に関する事項を協議するために開催している。

表1-1 板橋区健康づくり推進協議会開催状況(平成29年度)

開催回数	3
------	---

### (2) 医療関係者感謝状贈呈<健康推進課>

区内医療機関において、医療関係業務に精励した者に感謝状を贈呈し、医療業務に携わる者の定着促進と区民に対する質の高い医療のサービスの提供を図る。

表1-2 感謝状贈呈者数 (平成29年度)

救急医療功労者	4
看護職等永年勤続者	13

### (3) 休日医科診療<健康推進課>

休日における急病患者(主に内科・小児科)の診療を行うことにより、区民の健康及び生命を守り、併せて区民の不安を解消する。

表1-3 休日医科診療事業実績 (平成29年度)

項目	昼間	準夜
患者数(延)	16,676	3,168
実施日数	72	72
1休日あたり実施医療機関	8	8

### (4) 平日夜間応急こどもクリニック<健康推進課>

板橋区平日夜間応急こどもクリニックにおいて、平日夜間における満15歳以下の小児科急病患者の初期診療を行っている。

診療時間:午後8時から午後11時

表1-4 平日夜間応急こどもクリニック事業実績(平成29年度)

患者数(延)	1,184
実施日数	244

**(5) 統計調査<健康推進課・生活衛生課>**

国等からの委託等に基づき、下記の統計調査を実施した。

表1-5 統計調査実施状況

(平成29年度)

調査名	調査種別、調査対象	調査基準日等
人口動態調査	全数調査(基幹統計)	通年実施
国民生活基礎調査	標本調査(基幹統計)、6地区368世帯	平成29年6月1日
社会保障・人口問題基本調査	標本調査(一般統計)、1地区60世帯	平成29年7月1日
国民健康・栄養調査	標本調査、2地区13世帯	平成29年11月1日、8日
医療施設動態調査	全数調査(基幹統計)	通年実施
医療施設静態調査	施設数(787)	平成29年10月1日
患者調査	施設数(24) 患者数(20,595)	国指定日及び期間
受療行動調査	施設数(4) 患者数(1,783)	国指定日及び期間

**(6) 板橋区健康づくり21計画<健康推進課>**

区民が健康でいきいきと暮らせるよう、「板橋区健康づくり21計画」を策定し、健康づくりのための「区民の行動目標」を達成するために、区民、地域、保健・医療・福祉関係機関などと協力しあい、「区民一人ひとりが健康づくりに取り組めるまち」の実現に取り組んでいる。

平成29年度には、乳幼児期や学齢期等各ライフステージに応じた健康に関する意識調査に基づく中間評価を実施し、評価結果を踏まえた「いたばし健康プラン後期行動計画2022」を策定した。

**(7) いたばし健康づくりプロジェクト<健康推進課>**

(株)タニタと提携し活動量計や体組成計を活用して、「区民が健康づくりに取り組めるまち」を実現する支援を、平成27年度から実施。参加者に活動量計を持ち歩いてもらい、区内の計測スポットで体組成や血圧を測定し、専用webサイト「からだカルテ」にデータを送信・蓄積する。蓄積したデータを基にからだの状態をグラフ化し、参加者自身で変化を確認・管理する。

① 健康増進コース

「歩く」ことを基本にした健康づくりとして、区民500人を募集した。

各セミナーに参加する「しっかりコース」と、仕事や家庭の都合などでセミナーに参加できない方向けの「ゆったりコース」の2コースで実施。29年度からは前期(4月～9月)、後期(10月～3月)の2期開催とし、より多くの区民が参加する機会を増やした。

表1-6 健康増進コース実施状況

(平成29年度)

	前期	後期	合計
参加者数	232	216	448
しっかりコース	160	139	299
ゆったりコース	72	77	149

表1-7 セミナー等開催状況

(平成29年度)

	前 期	後 期	会 場
開 講 式	平成29年4月22日	平成29年10月13日・14日	ハイレイフプラザ
栄養セミナー	平成29年6月3日	平成29年12月16日	ハイレイフプラザ
健康セミナー	平成29年7月8日	平成30年1月13日	ハイレイフプラザ
閉 講 式	平成29年9月9日	平成30年2月24日	ハイレイフプラザ

② 国保生活習慣病予防コース

前年度の板橋区国民健康保険特定健康診査の結果より、生活習慣病予備群(非肥満で特定保健指導対象者と同等のリスクがある方など)を対象に、食事調査や血液検査、セミナーなどを実施。

表1-8 国保生活習慣病予防コース実施状況(平成29年度)

参加者数	73
------	----

表1-9 セミナー等開催状況

(平成29年度)

開 講 式	平成29年9月2日	ハイレイフプラザ
栄養セミナー	平成29年10月17日・20日・26日	板橋・志村・赤塚健康福祉センター
健康セミナー	平成29年12月5日	東板橋体育館
閉 講 式	平成30年2月3日	ハイレイフプラザ
フォローセミナー	平成29年5月12日(対象:前年度参加者)	東板橋体育館

(8) いたばし健康ネット<健康推進課>

板橋区健康づくり21計画がめざす健康づくり応援型の社会の実現や各行動目標の達成に向けて、区内の健康づくり実践団体(自主グループ等)、保健医療関係団体、健康関連企業等のネットワークを構築している。

表1-10 いたばし健康ネット登録状況(平成30年3月31日現在)

登 録 数	団 体	215
	個 人	90

(9) いたばし健康まつり<健康推進課>

いたばし健康ネット登録団体が、日頃の健康づくり活動を紹介し、情報を発信する場として「いたばし健康まつり」を開催している。参加団体間の協力や連携の基盤づくりと、一般区民が健康づくりを始めるきっかけとなるよう努めている。

表1-11 いたばし健康まつり開催状況

(平成29年度)

開 催 日	平成29年10月23日～10月27日 平成29年11月15日・16日
開催場所	板橋区役所1階イベントスペース 板橋区立グリーンホール
参加団体数	91
来場者数(延)	5,775
内 容	① 健康体操等の実技紹介・体験教室 ② パネル展示等による団体の健康づくり活動の紹介 ③ 体力等測定

**(10) 健康やる気交流会<健康推進課>**

いたばし健康ネットに登録している団体間の情報交換と交流・連携のために、健康やる気交流会を開催している。

表1-12 健康やる気交流会実施状況 (平成29年度)

開催日	平成29年10月19日、平成30年3月12日
参加者数	延75人 (23団体61人 個人14人)

**(11) 区民との協働による健康支援パンフレットの作成<健康推進課>**

若年層から健康への関心・興味を深めてもらうことを目的に、区内中学生と協働し、健康支援パンフレットを作成し区立中学生に配布している。

表1-13 健康支援パンフレット作成状況 (平成29年度)

パンフレット題名	～健康な体づくりは意識から～未来の自分のための食生活
協力	区立板橋第二中学校有志8人
作成部数	10,200

**(12) 健康づくりひろめ隊<健康推進課>**

健康づくりを実践している自主グループのメンバー等が、自らの活動を活かして区の健康づくりに参画協働する「健康づくりひろめ隊」として活動する。また、健康づくりひろめ隊が健康づくりに主体的に関わることにより、区民が自分自身や家族の健康づくりを考え、行動変容のきっかけとなるようめざす。隊員の得意な分野を活かした健康づくり活動を行っている。

表1-14 「健康づくりひろめ隊」活動状況(平成29年度)

活動回数	72
活動者数(延)	152
主な活動内容	①参加体験型ミニ講座 ②講演会の受付や環境整備 ③イベントの事前準備や補助 ④健康づくり情報の普及啓発 ⑤協働企画講座の運営

**(13) きれいな空気事業<健康推進課>**

健康増進法第25条に基づき、受動喫煙を防止する環境づくりを進めることを目的に、区内の飲食店等や、公共施設の事業主が受動喫煙防止策に取り組む努力を支援するとともに、取り組みの状況を区民に広くPRしている。完全禁煙及び完全分煙に取り組む店舗等に「きれいな空気事業登録シール」を交付している。

表1-15 きれいな空気事業登録状況(平成30年3月31日現在)

登録店舗数	354
-------	-----



▲ きれいな空気事業登録シール

**(14) 板橋区健康月間<健康福祉センター>**

板橋区では9月を健康月間とし、心と体の健康づくりに関する講習・講座、相談、展示、体験イベントなど様々な催しを行っている。

表1-16 健康月間催し参加状況

(平成29年度)

	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
参加者数(延)	778	30	31	249	358	110

**(15) 在宅医療の推進<健康推進課>**

## ① 在宅医療推進協議会

高齢者等が在宅で安心して療養できる体制の構築について、保健・医療・福祉の関係機関が連携して推進するため、協議会を開催した。

表1-17 板橋区在宅医療推進協議会開催状況 (平成29年度)

開 催 回 数	1
---------	---

## ② 在宅患者急変時後方支援病床確保事業

区の在宅療養の推進のため、在宅患者の緊急一時的な治療のために板橋区医師会が確保する入院病床の利用状況等を調査・評価・検証し、在宅患者の安定した療養生活の確保及び支援を行っている。

表1-18 在宅患者急変時後方支援病床確保事業利用状況 (平成29年度)

利用者数(延)	41
利用日数(延)	336
利 用 率	92.1%

## ③ 在宅医療センター療養相談室

平成28年度より、これから在宅療養へ移行する患者、家族等又は現在、在宅療養を行っている患者、家族等からの相談に対し、当該患者及び家族に適した医療、介護等のサービスが受けられるよう、最寄りの医療及び介護資源の紹介及び連携確保を行い、当該患者の入退院に関する手続きの支援を行うため、公益社団法人板橋区医師会への委託により、在宅医療センター療養相談室を設置している。

表1-19 療養相談室利用状況 (平成29年度)

相談利用人数(延)	375
-----------	-----

**(16) 女性健康支援センター<健康推進課>**

生涯を通じた女性の健康づくりを支援するため、安心して相談できる拠点として各種専門相談や健康講座、グループ支援等を実施している。

## ① 女性健康支援センター運営協議会

女性の健康づくりの支援を推進し、センター事業の円滑な運営を図るため、運営協議会を設置している。

表1-20 女性健康支援センター運営協議会開催状況 (平成29年度)

開 催 回 数	0
---------	---

② 相談事業

ア 女性健康なんでも相談

保健師による相談を実施し、必要に応じて専門相談や医療機関への紹介を行っている。

イ 専門相談

女性のこころとからだの健康に関わる専門知識を持った女性医師や女性相談員が相談にあっている。

表1-21 相談実施状況 (平成29年度)

相 談 名		相談者数(延)
女性健康なんでも相談		820
専 門 相 談	婦人科相談	29
	(うち夜間婦人科相談)	(7)
	メンタルヘルス相談	5
	排泄ケア相談	11
	乳がん生活相談	6
	思春期相談	3
児童館出張講座における個別相談		57

③ 健康講座

女性に多い病気や健康に関する講座を開催している。

表1-22 健康講座実施状況 (平成29年度)

事 業 名	開催回数	参加者数(延)
女性健康セミナー	17	564
夜間セミナー	3	284
保健師による骨盤底筋体操教室	9	194
がんサポート講座	6	172
出張健康講座	25	220

④ 自助グループ支援

女性の健康に関するグループを育成・支援するため、交流会や勉強会を実施している。

表1-23 自助グループ支援実施状況 (平成29年度)

事 業 名	開催回数	参加者数(延)
乳がん体験者の会	31	273
再発転移の会(乳がん体験者の会再掲)	(3)	(12)
子宮がん体験者の会	4	20
甲状腺の病気の体験者の会	3	22
がんを体験した女性の会	3	13

⑤ 学習支援

センター内に情報・資料コーナーを設置し女性の健康に関する図書の閲覧や貸し出しなどの情報の提供を行っている。

表1-24 学習支援実施状況 (平成29年度)

図書の貸出冊数	80
---------	----

⑥ 板橋区内大学学園祭・地域イベントにおける啓発活動

大学祭・地域イベントにおいてブース展示を行い、女性の健康についての啓発を行っている。

表1-25 大学祭啓発状況 (平成29年度)

大学・イベント数	12
日数(延)	27
来場者数(延)	1,428

(大学祭は、保健所予防対策課・男女社会参画課と合同参加)

⑦ 地域連携・協働

女性の健康に関する啓発活動をより有効に進めるため、地域・関係機関との連携作りや協働に努めている。

表1-26 地域連携状況 (平成29年度)

連 携 先	内 容
区立小・中学養護教諭連絡会	情報提供・意見交換
区立児童館	女性の健康について啓発活動

⑧ 20歳からのライフデザイン支援事業

自分のライフデザインのために、女性のからだについて理解し、健康に気遣うことのできる若い女性を増やすための事業を実施する。

表1-27 20歳からのライフデザイン支援事業実施状況 (平成29年度)

実 施 内 容
夜間婦人科相談の実施(利用者数は、②相談事業に計上)
夜間セミナーの実施(参加者数は、③健康講座に計上)
ライフデザインハンドブック配布 3300冊配布



### (17) 自動体外式除細動器(AED)の整備<健康推進課>

「安心・安全なまちづくり」実現に向け、自動体外式除細動器(AED)を合施設などの一部の施設を除いた区立施設に現在249台設置している。

表1-28 区内の自動体外式除細動器(AED)整備状況 (平成30年4月1日現在)

設置施設種類	設置施設数
教育施設(小・中学校、幼稚園)	76
児童施設(保育園、児童館、あいキッズ)	57
保健・福祉・高齢者施設	37
文化・教養・スポーツ施設	40
地域センター・ホール	21
その他	16
計	247

### (18) 災害時医療体制の構築<健康推進課>

震災等の大規模な災害が発生した場合において、必要とされる医療が迅速かつ的確に提供されるよう円滑な医療救護活動を行うため、板橋区災害医療コーディネーターを設置している。

また、医療救護活動を行う各関係機関の円滑な連携体制を構築するため、板橋区災害医療連携会議を開催している。

表1-29 板橋区災害医療コーディネーター設置状況 (平成29年度)

人数	3
----	---

表1-30 板橋区災害医療連携会議開催状況 (平成29年度)

開催回数	1
------	---

### (19) 在宅人工呼吸器使用者の災害時個別支援計画作成<予防対策課>

災害発生時、ライフライン停止により直ちに生命の危険が及ぶ可能性のある24時間人工呼吸器使用者に対し、災害時個別支援計画を策定していく。

在宅での人工呼吸器使用者を把握し、区の保健師と訪問看護ステーションの看護師が訪問して個別支援計画を作成し、その計画書を各関係機関で共有するとともに、概ね年1回の更新(見直し)を行う。

患者本人には常備できるようにクリアファイルに入れた計画を渡し、災害時への備えとしてもらう。

また、年1回の事例検討会にて検討を行い、今後の支援体制に資する。

表1-31 個別支援計画 (平成29年度)

新規作成数	8
更新作成数	16

表1-32 事例検討会 (平成29年度)

日時	平成30年2月28日
参加者数	30

### (20) スポーツ先進医療によるアスリートへの支援<健康推進課>

各種競技大会において優秀な成績を修めている区内中学校の生徒が、より活躍ができるように、「東京都板橋区と学校法人帝京大学の地域連携に関する基本協定」に基づき、帝京大学スポーツ医科学センターによる、最先端のスポーツ医科学を活用したサポートを行う。

表1-33 参加生徒数 (平成29年度)

人数	14
----	----

## 2 母子保健

母子保健事業は、母子保健法に基づき妊産婦及び乳幼児の健康を守り、心身ともに健全な児童を育成するため、種々の事業を行っている。継続した相談指導等は、担当地域の健康福祉センターで行い、乳幼児健康診査は、担当地域以外の健康福祉センターが利用でき、母子保健事業の窓口拡充と区民サービスの向上を図っている。

### (1) 母子健康手帳交付 <健康推進課・健康福祉センター>

母子健康手帳は、妊産婦及び小学校入学期までの乳幼児の健康保持増進を図るため、健康に関する記録を記入するもので、妊娠届のあった者に対して、健康福祉センター、区民事務所及び区役所総合窓口で交付している。また、妊娠初期に満員電車や人ごみで周囲の方に見守っていただけのように、マタニティマークキーホルダーを併せて配布している。

表2-1 母子健康手帳交付状況(健康福祉センター所管区域別) (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
交 付 数	5,240	1,512	585	1,350	1,354	439
妊 娠 届 出 数	5,046	1,463	569	1,294	1,313	407
再 交 付 等	194	49	16	56	41	32
妊 婦 転 入 届 出 数	366	95	47	105	92	27

### (2) 妊婦・出産ナビゲーション事業<健康推進課>

妊娠届出をした全ての妊婦に対し、各健康福祉センター及び健康推進課にて保健師又は助産師による面接を行うことで、出産、育児の不安を解消し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施している。また、面接時に育児パッケージを配付し、出産・育児の一助としている。

表2-2 妊婦面接実施件数及び育児パッケージ配付数 (平成29年度)

面接件数	4,372
育児パッケージ配付数	4,043

### (3) 妊婦健康診査<健康推進課>

妊婦健康診査は、全妊婦を対象に、妊娠中14回、都内委託医療機関で実施している。

妊婦超音波検査及び妊婦子宮頸がん検診については、妊娠中1回、都内委託医療機関で実施している。

表2-3 妊婦健康診査受診状況(健康福祉センター所管区域別) (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	転出者分
受 診 数 ( 1 回 目 )	4,652	1,355	510	1,196	1,197	386	8
受診数(2回目以降:延数)	45,182	13,091	4,438	10,892	11,631	3,780	1,350
妊婦超音波検査受診数	3,795	1,169	404	973	813	353	83
妊婦子宮頸がん検診受診数	4,525	1,298	491	1,139	1,214	376	7

**(4) 4か月児健康診査<健康福祉センター>**

3～4か月の乳児の健全な発育を促すため、健康福祉センターにおいて医師の診察により疾病及び異常の早期発見に努め、乳児の身体的発育及び精神発達を観察し、個別あるいは集団で相談指導を行っている。未受診者に対しては、再度健診日の通知や訪問したりして状況を把握している。また、健診結果により、経過観察の必要な乳児には、育児相談や訪問により問題が解決するまで継続的に指導を行っている。

表2-4 4か月児健康診査受診状況 (平成29年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	156	36	24	36	36	24
対象者数(A)	4,667	1,296	562	1,067	1,255	487
受診者数(B)	4,456	1,234	542	1,008	1,199	473
管外から管内へ	277	16	104	14	47	96
管内から管外へ	277	14	2	197	55	9
受診率(%) (B/A)	95.5%	95.2%	96.4%	94.5%	95.5%	97.1%
有所見者数(実数)	2,070	551	349	363	672	135
有所見者数(延数)	2,676	715	470	446	889	156
発育異常	311	102	46	31	113	19
皮膚異常	873	237	129	164	295	48
胸部腹部	154	34	25	32	50	13
背部	15	7	2	2	2	2
四肢	257	103	22	28	74	30
発達神経	269	73	53	71	69	3
その他	797	159	193	118	286	41

**(5) 6～7か月児、9～10か月児健康診査<健康推進課>**

乳児健康診査の一層の充実を図るため、都内の医療機関に委託して、6～7か月、9～10か月の乳児を対象に健康診査、保健指導を実施している。受診票は、4か月児健康診査の際に交付している。

表2-5 6～7か月児健康診査受診状況 (平成29年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	
対象者数(A)	4,667	1,296	562	1,067	1,255	487	
受診者数(B)	4,213	1,196	400	1,116	1,132	369	
受診率(%) (B/A)	90.3%	92.3%	71.2%	104.6%	90.2%	75.8%	
結果通知票受理状況(延数)	6,669	1,906	617	1,938	1,754	454	
連絡センター内への 事項	特に異常を認めず	3,989	1,133	373	1,082	1,059	342
	センターの保健指導	16	7	2	5	1	1
	当院で指導・治療	2,589	738	238	830	678	105
	他機関管理中	7	3	-	3	-	1
	その他	68	25	4	18	16	5

※ 対象者数は、4か月児健康診査対象者数である。

※ 受診率が100%を超えているのは、対象者の区内転居等によるものである。

表2-6 9～10か月児健康診査受診状況

(平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	
対 象 者 数 ( A )	4,667	1,296	562	1,067	1,255	487	
受 診 者 数 ( B )	4,180	1,193	408	1,069	1,120	390	
受 診 率 ( % ) ( B/A )	89.6%	92.1%	72.6%	100.2%	89.2%	80.1%	
結果通知票受理状況(延)	6,611	1,917	636	1,850	1,718	490	
連 絡 事 項 内 へ の 訳	特に異常を認めず	3,950	1,131	378	1,034	1,048	359
	センターの保健指導	27	6	3	6	9	3
	当院で指導・治療	2,560	758	246	793	647	116
	他機関管理中	15	4	2	4	3	2
	そ の 他	59	18	7	13	11	10

※ 受診率が100%を超えているのは、対象者の区内転居等によるものである。

### (6) 1歳6か月児健康診査<健康推進課>

1歳6か月児を対象にして、区内の医療機関への委託により疾病、身体発育、運動機能の発達、精神発達、生活習慣の観察及び診査を行い、心身の障がいを早期に発見し、異常の認められる者に対しては専門医療機関へ紹介、心理相談、家庭訪問などにより問題解決に努めている。

表2-7 1歳6か月児健康診査受診状況

(平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	
対 象 者 数	4,791	1,328	441	1,283	1,308	431	
受 診 者 数	4,410	1,200	411	1,192	1,237	370	
受 診 率 ( % )	92.0%	90.4%	93.2%	92.9%	94.6%	85.8%	
有所見者数(実数)	280	56	40	56	86	42	
有所見者数(延数)	631	168	115	120	162	66	
票 受 診 の 前 検 査 討 問	身体発育上の問題	59	10	9	15	18	7
	食事栄養上の問題	69	16	9	15	20	9
	精神発達上の問題	81	21	16	15	22	7
	その他の問題	59	11	14	10	18	6
診 察 所 見	形 態 異 常	28	9	3	4	6	6
	胸腹部の所見	39	10	5	13	9	2
	皮膚の異常	147	48	27	22	36	14
	その他の所見	65	21	14	11	12	7
	今後の発育に問題となる疾患	84	22	18	15	21	8
総合判定問題あり(実数)	178	35	26	30	59	28	

### (7) 3歳児健康診査<健康福祉センター>

3歳児を対象にして、健康福祉センターにおいて疾病、身体発育、運動機能の発達、精神発達、生活習慣の観察及び診査、検尿、歯科健康診査を行い、心身の障がいを早期に発見するとともに、異常の認められる者に対しては専門医療機関への紹介、心理相談、個別相談、家庭訪問などにより問題解決に努めている。また、保護者が家庭で実施した視力検査、聴力検査について健診時にチェックし、異常の早期発見を図っている。

表2-8 3歳児健康診査受診状況 (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 施 回 数	105	25	16	24	24	16
対 象 者 数	4,545	1,217	543	1,067	1,228	490
受 診 者 数	4,377	1,170	534	1,012	1,188	473
管 外 から 管 内 へ	369	53	131	14	60	111
管 内 から 管 外 へ	369	14	10	215	119	11
受 診 率 ( % )	96.3%	96.1%	98.3%	94.8%	96.7%	96.5%
有 所 見 者 数 ( 実 数 )	1,697	451	227	362	498	159
有 所 見 者 数 ( 延 数 )	2,331	604	294	525	696	212
発 育	230	52	44	29	79	26
皮 膚	159	47	40	26	35	11
運 動	7	1	1	3	-	2
精 神	175	47	8	73	30	17
言 語	302	76	24	98	71	33
日 常 習 慣	370	51	65	94	122	38
そ の 他 の 所 見	1,088	330	112	202	359	85

表2-9 3歳児健康診査時における視力検査実施状況 (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 施 者 数	4,377	1,170	534	1,012	1,188	473
検 査 結 果	異 常 な し	1,048	474	902	1,060	422
	要 精 密	130	26	16	30	8
	そ の 他 ( 要 再 検 査 含 む )	341	96	44	80	78

表2-10 3歳児健康診査時における聴力検査実施状況 (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 施 者 数	4,377	1,170	534	1,012	1,188	473
検 査 結 果	異 常 な し	959	442	816	973	382
	要 精 密	142	21	13	40	8
	そ の 他 ( 要 再 検 査 含 む )	663	190	79	156	155

表2-11 3歳児健康診査時における心理相談状況

(平成29年度)

相談内容		延人数 (実人数)	問題なし	の精神 問題 発達 問題	ことば の 問題	くせ の 問題	格行 の動 問・ 題性	問社会 性 の 問題	の生活 問 習 慣 の 問題	問養 育者 の 問題	の家庭 問 環 境 の 問題	い疾患 の疑 ・障 いが	そ の 他
総 数	総数	896 363	33	46	172	28	184	82	58	107	108	75	3
	板橋	177 95	-	11	44	7	57	12	7	18	13	8	-
	上板橋	166	5	3	17	11	32	17	21	21	28	11	-
		60											
	赤塚	194	2	11	43	3	35	14	3	24	26	31	2
		96											
志村	233	-	15	41	4	47	29	17	31	28	21	-	
	73												
高島平	126	26	6	27	3	13	10	10	13	13	4	1	
	39												
特 に な し	総数	4	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	板橋	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上板橋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	赤塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	志村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高島平	2	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
助 言 指 導	総数	538	22	21	101	25	123	37	40	65	70	31	3
	板橋	120	-	4	31	7	43	5	5	10	11	4	-
	上板橋	121	5	1	7	9	25	11	19	18	24	2	-
	赤塚	121	2	8	25	3	27	7	2	14	13	18	2
	志村	118	-	7	24	4	25	11	10	19	13	5	-
	高島平	58	15	1	14	2	3	3	4	4	9	2	1
要 経 過 観 察	総数	328	9	19	65	3	58	42	18	40	35	39	-
	板橋	53	-	4	12	-	14	7	2	8	2	4	-
	上板橋	41	-	2	9	2	6	5	2	3	4	8	-
	赤塚	70	-	2	17	-	8	7	1	10	13	12	-
	志村	105	-	7	15	-	22	16	7	11	13	14	-
	高島平	59	9	4	12	1	8	7	6	8	3	1	-
要 精 密 検 査	総数	26	2	4	6	-	2	3	-	1	3	5	-
	板橋	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	上板橋	4	-	-	1	-	1	1	-	-	-	1	-
	赤塚	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-
	志村	10	-	1	2	-	-	2	-	1	2	2	-
	高島平	7	2	1	1	-	1	-	-	-	1	1	-

**(8) 4歳、5歳児健康診査<健康福祉センター>**

幼稚園、保育所等で集団健診を受けられない4歳、5歳児に対し、各健康福祉センターにおいて、医師により身体面(歯科を含む)及び精神面の診査を実施している。

表2-12 4歳、5歳児健康診査受診状況(平成29年度)

受診者数	7
------	---

**(9) 乳幼児健康診査に伴う心理経過観察相談<健康福祉センター>**

1歳6か月児健康診査や3歳児健康診査の時に、言葉や行動等の発達面の不安がある子どもと保護者に心理経過観察相談を実施している。

表2-13 心理経過観察相談実施状況 (平成29年度)

種 別	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
経過観察心理相談(3歳児)	135	37	16	26	32	24
経過観察心理相談(3歳児以外)	415	153	43	99	80	40

**(10) 乳幼児経過観察健診<健康福祉センター>**

乳幼児健診等の経過観察健診を各健康福祉センターで行っている。

表2-14 乳幼児経過観察健診状況(身体面) (平成29年度)

種 別	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実施回数	60	12	10	12	12	14
実人数	365	94	54	98	102	17
相談者数(延)	447	120	61	129	116	21

**(11) 育児相談<健康福祉センター>**

乳幼児の健やかな育成のために、身体発育、精神発達、保護者の育児不安などに関し、保健師、栄養士、歯科衛生士等が育児相談を行っている。また、集会所等地域に出向き、出張相談を実施している。

表2-15 育児相談実施状況 (平成29年度)

センター名	育 児 相 談		出 張 育 児 相 談		
	回数	実人数	回数	来所者数	開 設 場 所
板 橋	24	1,980	10	248	大谷口北町集会所
上板橋	22	816	12	397	小茂根一丁目集会所
赤 塚	24	1,354	12	383	しらさぎ児童館 紅梅児童館
志 村	24	1,475	37	991	前野地域センター・舟渡ホール・志村橋 児童館・さかうえ児童館・清水児童館
高島平	24	1,217	6	102	はすのみ児童館
合 計	118	6,842	77	2,121	

## (12) 母子保健関係医療費等助成

### ① 医療給付＜健康推進課＞

区では、未熟児等で入院養育が必要な乳児(養育医療)、身体上に障がいがあり手術などで機能回復が見込まれる18歳未満の児童(育成医療)に対して医療給付等を行っている。

また、妊娠高血圧症候群等で入院医療を必要とする者に対して医療費助成を行っている。

表2-16 母子保健関係医療給付状況 (平成29年度)

区 分	認定件数	給付件数
養 育 医 療	100	261
育 成 医 療	26	69
妊娠高血圧症候群等医療	3	4

### ② 区助成＜健康推進課＞

区では、妊婦及び乳幼児の精密健康診査費や、低所得世帯の妊産婦及び乳児を対象とした保健指導(健康診査)の助成を行っている。また、妊婦健康診査受診票が使用できない、里帰り出産又は都外医療機関や助産院での受診に対して、費用の一部を助成している。

表2-17 母子保健関係医療費助成状況 (平成29年度)

区 分	件 数
保 健 指 導 ( 延 数 )	217
乳 児 精 密 健 康 診 査	347
1 歳 6 か 月 児 精 密 健 康 診 査	2
3 歳 児 精 密 健 康 診 査	535
里帰り等妊婦健康診査助成金(延数)	1,041

※ 過年度認定を含む。

### ③ 小児慢性特定疾病医療費助成＜予防対策課・健康福祉センター＞

東京都では、満18歳未満の者で、小児慢性特定疾病に該当する者に対して医療費の助成を行っている。区では、各健康福祉センターで申請の受付を行っている。

表2-18 医療費助成認定者数 ※平成27年1月より対象疾病増 (平成29年度)

区 分	人 数	区 分	人 数
悪 性 新 生 物 ( が ん )	46	先 天 性 代 謝 異 常	10
慢 性 腎 疾 患	13	血 液 疾 患	6
慢 性 呼 吸 器 疾 患	15	免 疫 疾 患	3
慢 性 心 疾 患	59	神 経 ・ 筋 疾 患	21
内 分 泌 疾 患	54	慢 性 消 化 器 疾 患	25
膠 原 病	3	染 色 体 又 は 遺 伝 子 に 変 化 を 伴 う 症 候 群	6
糖 尿 病	19	皮 膚 疾 患	-

### ④ 小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業＜予防対策課＞

在宅で療養する小児慢性特定疾病児童に対し、特殊寝台等の日常生活用具18種目を給付することにより、日常生活の便宜を図る。(ただし、障害者総合支援法のサービスの利用が優先となる。)

表2-19 日常生活用具給付件数(平成29年度)

給 付 件 数 ( 延 )	4
---------------	---

※給付実人数 2人



⑤ 特定不妊治療費助成<健康推進課>

平成28年度より、高額の治療費がかかる特定不妊治療について、経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されない治療費(体外受精及び顕微授精)の全部又は一部について、東京都特定不妊治療費助成事業の承認決定を受けた者に対し、区独自の追加の上乗せ助成を行っている。

表2-20 特定不妊治療費助成件数(平成29年度)

助成件数(延)	669
---------	-----

(13) 乳児家庭全戸訪問<健康推進課・健康福祉センター>

① 新生児等訪問指導

生後28日以内の新生児及び健康福祉センター所長が養育上必要があると認めた生後120日以内の乳児を対象に、訪問指導員(委託助産師)が家庭訪問し、健康管理や育児について指導を行っている。平成25年度から本事業は、乳児家庭全戸訪問に位置づけられた。

妊娠分娩に異常のあった妊産婦を対象(主として出生通知票より把握)に、保健師が訪問、電話、来所相談を行っている。低体重児に対しては、保健師が家庭訪問を行っている。

表2-21 新生児等訪問指導状況 (平成29年度)

項 目			総 数(※)	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
新生児等	保健師による訪問	実人数	1,415	507	128	399	302	81
		延人数	1,733	616	149	483	382	103
	訪問指導員による訪問	実人数	2,598	631	260	628	803	276
		延人数	2,681	644	275	660	826	276
未熟児	保健師による訪問	実人数	104	32	8	21	34	9
		延人数	117	40	8	22	38	9
妊産婦	保健師による訪問	実人数	1,479	527	136	402	330	87
		延人数	1,693	632	143	439	373	106

※総数実人数は区内転居、里帰りの重複を除く

② 産後うつ対応の充実

新生児等訪問指導時にエジンバラ産後うつ病自己質問票に基づく質問を実施し、産後うつ病の早期発見、早期対応を図っている。要支援者には保健師が家庭訪問・電話相談を行い、必要に応じて医療機関の紹介や、健康福祉センターの育児支援事業につなげている。

表2-22 産後うつ対応実施状況 (平成29年度)

項 目	総 数	訪問指導員実施分	保健師実施分
質問実施数	4,053	2,627	1,426
要支援対象者数	641	284	357

③ こんにちは赤ちゃん事業

生後1か月半から3か月頃の乳児がいる全家庭のうち、新生児等訪問指導事業を受けていない家庭に対して子育てサポーター(委託)が訪問し、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境を把握している。その状況を踏まえ、支援が必要な家庭に対し、保健師が訪問等を行い、保健・医療・福祉サービスにつなげている。

なお、平成30年からは全数保健師又は訪問指導員による訪問へ移行される。

表2-23 こんにちは赤ちゃん事業実施状況(平成29年度)

対象者数	641
訪問件数	438
面会件数	268

**(14) 産後の育児支援事業<健康推進課>**

出産・退院後に、沐浴や乳房の管理指導を委託助産師の訪問により実施し、安心して産後の生活を送れるよう支援している。

表2-24 産後の育児支援事業実施状況(平成29年度)

項目		総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
乳房管理指導	実人数	472	128	53	106	151	34
	延人数	706	187	74	189	213	43
沐浴指導	実人数	7	2	0	2	2	1
	延人数	7	2	0	2	2	1
乳房管理 沐浴指導セット	実人数	16	5	2	1	6	2
	延人数	16	5	2	1	6	2

**(15) 母親学級<健康福祉センター>**

妊娠から産じょく期間中の健康生活及び育児に関する知識の習得のため、妊婦及び乳児をもつ母親等を対象に、講義内容を母性科(対象:妊婦)と育児科(対象:乳児の母親)に分け開催している。

表2-25 母親学級(母性科)受講状況(平成29年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数(3日制)	33	7	6	7	7	6
受講者数	733	172	132	143	181	105
修了者数	402	99	71	67	97	68

表2-26 母親学級(育児科)受講状況(平成29年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	59	13	12	12	13	9
受講者数	1,096	256	156	247	292	145

**(16) 両親学級(半日制)<健康福祉センター>**

親になる日に備えて、育児に関する知識、技術の習得と妊娠・出産・子育て期の父親の役割を考える動機づけとして開催している。

表2-27 両親学級受講状況(平成29年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	51	11	9	11	11	9
受講者数	1,808	495	290	292	488	243

**(17) 妊産婦講座<健康福祉センター>**

妊産婦やその家族を対象に、妊娠中や産後の生活及び子育てに関する講座を開催している。

表2-28 妊産婦講座受講状況 (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開 催 回 数	5	1	1	1	1	1
受 講 者 数	172	42	45	49	11	25

**(18) 育児支援**

① 離乳食訪問お助け隊<健康推進課・健康福祉センター>

保護者の離乳食に関する不安を解消するため、訪問栄養士が希望する保護者の自宅に訪問し、一緒に離乳食を作りながら、食材や調理方法、進め方など、個別の状況に応じたアドバイスをを行っている。

また、「離乳食レシピカード」を配付し、具体的で分かりやすい支援を行っている。

表2-29 離乳食訪問お助け隊実施状況(平成29年度)

訪問件数	127
レシピ集配付数	500

② 育児不安を抱える母親のためのグループ支援<健康福祉センター>

育児不安を抱える母親を対象に、グループワークにより育児不安を軽減するとともに、育児スキルの向上を図っている。

表2-30 育児不安を抱える母親のためのグループ支援開催状況 (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開 催 回 数	60	12	12	12	12	12
参加者数(延)	297	87	29	52	70	59

③ 育児不安を抱える母親のためのこころの相談室<健康福祉センター>

育児不安や家族関係で心の問題を抱えている親子に対し、臨床心理士による個別相談を行っている。

表2-31 こころの相談室実施状況 (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開 催 回 数	24	6	4	4	5	5
参加者数(延)	46	15	9	5	6	11

④ 多胎児親子グループ支援<志村健康福祉センター>

多胎児の親子を対象に、多胎児の出産、育児に対する母親の不安を解消し、子どもの健やかな発達を促すために、交流会と年1回の多胎育児についての講演会を行っている。

表2-32 多胎児親子グループ支援事業実施状況(平成29年度)

グ ル ー プ 支 援	実 施 回 数	12
	参加者数(延)	186
講 演 会	参 加 者 数	13

⑤ 2・3か月児の母と子の会(産後サポート事業)〈健康福祉センター〉

2・3か月児と母を対象に、出産後の孤立感を軽減し、地域における子育て仲間を作るために、情報提供と交流会を行っている。

表2-33 2・3か月児の母と子の会実施状況 (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開 催 回 数	60	17	12	12	7	12
参加組数(延)	1,032	391	135	204	109	193

(19) 親子健康支援事業〈健康推進課〉

① 乳幼児コース

乳幼児期に多い疾病の特徴や健康管理の方法について、児童館(すくすくサロン)等を会場にして、小児科医等によるミニ講座を開催している。

② プレママ・プレパパコース(両親学級)

妊娠中を健やかに送るためのアドバイスや、新生児期の健康管理や子育てに関する講座を開催している。

表2-34 親子健康支援事業実施状況 (平成29年度)

種 別	開催回数	受講者数
乳 幼 児 コ ー ス	11	205 (組)
プレママ・プレパパコース	6	118 (組)

(20) 発達支援〈健康推進課・健康福祉センター〉

① 子ども発達支援センター事業

平成23年度から子ども発達支援センター事業を実施している。区内在住の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児及び概ね15歳までの児童とその家族に対し、発達障がいの特化した専門相談窓口を設置することにより、本人及び保護者に対する発達障がいの早期発見、早期支援体制の充実を図っている。

また、平成27年4月からは、志村健康福祉センターにて週1回出張専門相談を開始し、予約から相談までの期間短縮と三田線沿線区民の利便性向上を図った。

〈専門相談〉

臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士、ソーシャルワーカーによる面接相談を実施している。

表2-35 専門相談実施状況 (平成29年度)

		子ども発達支援センター	出張専門相談(志村)
専門相談利用人数(延)		802	230
面接件数(延)		869	231
内 訳	臨床心理士による面接件数(延)	346	103
	言語聴覚士による面接件数(延)	399	104
	作業療法士による面接件数(延)	124	24

### <個別支援>

#### ア 親支援事業

言語・行動・コミュニケーション等の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児及び児童の保護者に対して、日常生活において子どもの特徴に応じた適切な対応ができるように、集団的に助言や指導を行っている。

(ペアレントトレーニング、ことばを育てる関わり方の教室、感覚運動遊びの教室など)

表2-36 個別支援実施状況 (平成29年度)

開催回数	15
参加者数(延)	122

#### イ 個別支援調整会議

子どもを中心に、様々な立場の支援者が共通の認識をもち、よりきめ細やかな支援を共通して進めていくことを目的として開催している。

表2-37 個別支援調整会議実施状況 (平成29年度)

開催回数	7
------	---

### <地域支援>

#### ア 支援者研修の実施

発達障がいに関わる支援者の人材育成のため、保育士、保健師、教諭などを対象に発達障がいの理解とその対応についての支援者研修を行っている。

表2-38 支援者研修実施状況 (平成29年度)

開催回数	7
参加者数(延)	221

#### イ 地域連携推進会議

発達を支援する関係機関(専門医療機関、かかりつけ医、療育機関、健康福祉センター、福祉事務所、保育園、幼稚園、小中学校、教育支援センター等)の情報の共有化及び支援体制の課題について検討し、有機的な連携体制を推進するために開催している。

表2-39 地域連携推進会議開催状況 (平成29年度)

開催回数	2
参加者数(延)	93

### <リーフレットの作成・配布>

幼児健康診査の案内通知に、発達に関するリーフレットを同封している。

表2-40 リーフレットの作成・配布状況 (平成29年度)

リーフレット名	配付数
『1歳6か月』	4,791
『3歳』	4,545

<乳幼児発達健康診査>

言語、行動、コミュニケーション、感覚、運動等の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児に対し専門医師と臨床心理士による発達健康診査を実施している。

表2-41 乳幼児発達健康診査実施状況(平成29年度)

実施回数	4
対象者数	7

② あそびを通した早期発達支援事業(あそびの会)

言葉や行動の発達に遅れの心配のある2歳児とその保護者に対して、グループでの親子あそびを通じ児童の発達を促すとともに、経験が不足している親の子育てを支援している。

表2-42 あそびの会実施状況 (平成29年度)

項目	総数	板橋	赤塚	志村
開催回数	36	12	12	12
参加者数(延)	572	176	181	215
児童	281	88	87	106
保護者	291	88	94	109

③ 発達支援のための親の会

発達に課題のある子どもを持つ保護者に対して、講座やグループワークを通して、保護者同士が悩みを共有することで心理的負担軽減を図るとともに、育児に前向きに取り組み、子どもの成長を促す関わりが持てるようになるために支援している。

表2-43 発達支援のための親の会 (平成29年度)

項目	総数	板橋	赤塚	志村
開催回数	6	2	2	2
参加者数(延)	70	26	17	27

(21) 母体保護<健康推進課>

人工妊娠中絶は、母体保護を目的とし、母体保護法指定の医師の認定により行うことができる。母体に与える影響が大きいため、乱用を防止するため、正しい家族計画の普及と受胎調節の指導を行っている。

表2-44 人工妊娠中絶数

(平成29年度)

区 分		20歳 未満	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 以上	不 詳	計
満 7 週 以 前	第1号該当	9	36	32	36	43	20	1	-	-	177
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	9	36	32	36	43	20	1	-	-	177
満 8 週 ～ 11 週	第1号該当	18	39	27	35	28	10	4	-	-	161
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	18	39	27	35	28	10	4	-	-	161
満 12 週 ～ 15 週	第1号該当	1	2	-	2	1	-	1	-	-	7
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	1	2	-	2	1	-	1	-	-	7
満 16 週 ～ 19 週	第1号該当	2	2	5	8	4	2	-	-	-	23
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	2	2	5	8	4	2	-	-	-	23
満 20 週 ～ 21 週	第1号該当	-	-	2	1	4	6	-	-	-	13
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	2	1	4	6	-	-	-	13
不 詳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計		30	79	66	82	80	38	6	-	-	381

※ 「第1号該当」とは、母体保護法第14条第1項1号に該当するものである。

※ 「第2号該当」とは、母体保護法第14条第1項2号に該当するものである。

※ 区内母体保護法指定医からの報告による(区外居住者を含む人工妊娠中絶数)。

### 3 歯科衛生

歯科衛生の推進を図るため、歯科健診、健康相談、健康教育等を実施している。

#### (1) 歯科衛生教育<健康福祉センター>

① 母親学級

妊婦の歯科疾患の予防と胎児の歯や口腔の健全な発育を促すため、歯科医師及び歯科衛生士が講義を行っている。

② 4か月児健康診査もしくは離乳食講習会における歯科衛生教育

乳児の母親を対象に乳歯のむし歯予防について歯科衛生士が集団指導を行っている。

③ 出張歯みがき指導

歯科衛生に関する知識の普及・啓発を目的に、紙芝居やエプロンシアターなどの集団指導を行っている。また、個別に歯みがき指導も行っている。

表3-1 出張歯みがき指導実施状況 (平成29年度)

実施場所	実施者数
小学校	52校 3,648
特別支援学級	20校 385
児童館	25館 1,028
保育園	82園 4,506
幼稚園	4園 255
福祉園	7園 245

#### (2) 歯科講演会<健康推進課>

区民を対象に板橋区歯科医師会と共催で講演会を行っている。

表3-2 歯科講演会実施状況 (平成29年度)

参加者数	120
------	-----

#### (3) 板橋いきいき8020<健康推進課>

歯と口の健康週間行事のひとつとして、歯と口腔の健康を保ち、生涯にわたる健康保持・増進及び8020の意識普及を推進することを目的に、80歳以上の区民で20本以上自分の歯を有する方を表彰している。

表3-3 板橋いきいき8020実施状況 (平成29年度)

表彰者数	237
------	-----



#### (4) 親と子のよい歯のコンクール<健康推進課>

歯と口の健康週間行事のひとつとして、前年度に3歳児歯科健康診査を受診した子とその親(同居している成人)を対象に、親子共に歯、口腔内良好な者に対し、区と板橋区歯科医師会による表彰を行っている。また、優秀な者は東京都のコンクールに推薦している。

表3-4 親と子のよい歯のコンクール実施状況 (平成29年度)

表 彰 組 数	2
---------	---

#### (5) 歯科衛生相談室<健康福祉センター>

各健康福祉センターで乳幼児、妊産婦及び15歳から39歳までの女性を対象に、健診、口腔衛生指導を行っている(予約制)。

##### ① 乳幼児歯科健診

乳幼児のむし歯の予防と早期発見のため、1歳6か月児・3歳児歯科健診のほか、未就学の乳幼児に対し、個別健診を実施している。また、その保護者に口腔衛生指導を行っている。

##### ② 女性歯科健診

母親学級との連携を保ちながら、妊産婦及び15歳から39歳までの女性の歯科健診を実施し、口腔衛生指導を行っている。

表3-5 歯科衛生相談室実施状況 (平成29年度)

項 目		総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
乳幼児健診	開設回数	91	21	15	21	19	15
	受診者数(延)	1,023	278	151	217	203	174
女性歯科健診	開設回数	50	13	7	13	10	7
	受診者数(延)	678	167	84	172	148	107
	妊産婦	623	153	74	160	142	94
	一 般	55	14	10	12	6	13

#### (6) はじめての歯みがきひろば<健康福祉センター>

10か月～1歳2か月児までの乳幼児とその保護者を対象に歯科保健相談と健康教育を行っている。

表3-6 はじめての歯みがきひろば実施状況 (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開催回数	10	2	2	2	2	2
参加組数	201	31	42	42	42	44
参加者数(延)	406	62	85	85	84	90

#### (7) 歯科健康相談<健康福祉センター>

##### ① 出張相談

乳幼児を対象に、区の施設等において、歯科衛生士が歯科相談を行っている。

##### ② 所内相談、電話相談、その他の相談

歯科衛生士が相談指導を行っている。

### (8) 歯科衛生士養成所学生の指導<健康福祉センター>

歯科衛生士養成所の学生に対し、地域保健における歯科衛生業務等について実習・見学を通して指導を行っている。

表3-7 歯科衛生士養成所学生指導状況 (平成29年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実人数	8	4	-	2	2	-
延人数	8	4	-	2	2	-

### (9) 歯科衛生センター<健康推進課>

板橋区歯科衛生センターにおいて、休日歯科応急診療・心身障がい児(者)の歯科診療・歯みがき指導・歯科衛生相談及び通院困難な方への訪問歯科診療等を実施している。

- ① 休日歯科応急診療  
急に歯が痛くなった方の応急歯科診療を行う。
- ② 心身障がい児(者)歯科診療  
一般の診療施設で治療の困難な心身障がい児(者)の方の歯科診療を行う。
- ③ 歯みがき指導  
心身障がい児(者)の歯みがき指導を行う。
- ④ 歯科衛生相談  
歯科衛生について相談に応じる。
- ⑤ 通院困難な方への訪問歯科診療等  
通院困難なおとしよりや障がい者に対し、訪問して歯科診療等を行う。

表3-8 歯科衛生センター事業実績 (平成29年度)

事業名	実施日数	患者数(延)
休日歯科応急診療	73	482
心身障がい児(者)歯科診療 (歯みがき指導)	49	744
歯科衛生相談	365	357
通院困難な方への訪問歯科診療等	49	204

### (10) 1歳6か月児歯科健診<健康福祉センター>

1歳6か月児では、一般に乳歯のむし歯はまだ発病していないことが多いが、この時期は特に上顎乳前歯のむし歯の急増期にあたり、早期の適切な措置が必要となる。そのため、1歳6か月児を対象に、歯科健診を実施している。

- ① 歯科健診  
歯列、咬合、生歯数、むし歯の状態等について健診を行う。
- ② 歯科衛生指導  
歯みがき・おやつとの与え方等について、歯科衛生士が指導している。

表3-9 1歳6か月児歯科健診実施状況 (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 施 回 数	108	26	16	24	24	18
対 象 者 数	4,791	1,328	441	1,283	1,308	431
受 診 者 数	4,439	1,219	522	1,049	1,165	484
※ 受 診 率 ( % )	92.7%	91.8%	118.4%	81.8%	89.1%	112.3%
むし 歯 の ある 者	47	15	4	10	10	8
う 蝕 有 病 者 率 ( % )	1.06%	1.23%	0.77%	0.95%	0.86%	1.65%
む し 歯 本 数	143	49	20	28	25	21
不 正 咬 合	72	15	10	18	20	9
口 腔 軟 組 織 疾 患	8	0	0	2	6	0
そ の 他 異 常	212	55	25	55	61	16
歯 み が き 指 導	1,578	371	203	363	399	242

※ 対象者は所管区域にかかわらず、どの健康福祉センターでも受診できる。

### (11) 3歳児歯科健診<健康福祉センター>

3歳児健康診査の一環として、3歳児歯科健診を行っている。同時に、歯科衛生士による集団又は個別の保健指導を実施している。

表3-10 3歳児歯科健診実施状況 (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 施 回 数	105	25	16	24	24	16
対 象 者 数	4,545	1,217	543	1,067	1,228	490
受 診 者 数	4,378	1,172	534	1,011	1,188	473
※ 受 診 率 ( % )	96.3%	96.3%	98.3%	94.8%	96.7%	96.5%
むし 歯 の ある 者	429	89	55	114	104	67
う 蝕 有 病 者 率 ( % )	9.80%	7.59%	10.30%	11.28%	8.75%	14.16%
む し 歯 本 数	1,406	271	170	328	353	284
1 人 平 均 む し 歯 数	0.32	0.23	0.32	0.32	0.30	0.60
処 置 歯 の 本 数	199	35	25	43	54	42
不 正 咬 合	244	64	33	61	69	17
口 腔 軟 組 織 疾 患	18	2	1	8	3	4
そ の 他 異 常	277	66	35	78	69	29

※ 対象者は所管区域にかかわらず、どの健康福祉センターでも受診できる。

## 4 栄養指導

妊産婦、乳幼児から高齢者まで、生涯を通じた健康づくりのための食生活を中心に、個人個人に合った適正な栄養摂取とエネルギー消費、生活習慣病予防のために必要な栄養の知識、食事のとり方等について指導している。また、家庭・地域・給食施設等生活の様々な場での食生活改善を図るための食環境の整備を推進する事業を行っている。

### (1) 健康づくり協力店制度<健康推進課>

外食利用の機会が増加する中で、区民に健康管理のための正しい栄養情報を提供し、生活習慣病を予防することを目的として実施している。健康づくり協力店制度事業では、区内の飲食店や給食施設などの協力を得ながら、メニューや商品に栄養成分表示を行い、健康に配慮した食事の提供や正しい食情報の提供を行う飲食店等を支援している。

また、事業への理解を深めるため飲食店及び区民に対する講演会、優良店への区長賞表彰、事業の普及啓発のために「いたばし食育・健康づくり協力店フェア」等を行っている。

表4-1 健康づくり協力店支援状況 (平成29年度)

実施協力店総数		590
個別指導	個別指導施設数(延)	576
	巡回指導(再掲)	511
集団指導	回数	5
	施設数(延)	42



▲健康づくり協力店マークのステッカー

表4-2 普及啓発事業等実施状況 (平成29年度)

優良店(区長賞)表彰店舗数		5
普及講演会・講習会	回数	2
	参加者数	47
いたばし食育・健康づくり協力店フェア	参加協力店	84
	参加者数(延)	1,212

### (2) 個別指導<健康推進課・健康福祉センター>

各健康診査に伴う個別指導や、相談を行っている。

表4-3 個別指導 (平成29年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	健康推進課
指導総数(延)	7,096	1,589	1,272	1,515	1,708	1,009	3
妊産婦	1,155	286	222	217	269	161	-
乳幼児	3,875	835	656	857	1,028	499	-
20歳未満(乳幼児を除く)	4	-	-	2	2	-	-
20歳以上(妊産婦を除く)	2,062	468	394	439	409	349	3

### (3) 集団指導＜健康福祉センター＞

#### ① 健康クッキング・食育推進のための教室等

生活習慣病予防や各ライフステージの食生活の課題に沿って講義、献立の作成、調理実演を通して指導を行う。また、地域活動、父母会、児童館等から要望があった場合に、食育推進や栄養・食生活、健康づくりに関する様々なテーマで講習会、教室などを行っている。

(調理実習を伴う講習会について教材費負担金500円あり)

表4-4 健康クッキング・食育推進のための教室等

(平成29年度)

区分	実施回数	参加者数(延)	主 な テ ー マ
総 数	105	2,455	
板 橋	27	578	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お弁当と朝ごはん</li> <li>・離乳食から幼児食へのすすめ方</li> <li>・おいしく始める新生活 応援レシピ</li> <li>・親子で楽しもう夏野菜ランチ</li> <li>・ピザ職人になろう</li> <li>・いつもの料理に入れるだけ スパイス活用術</li> <li>・数字で見ようバランスのよい食事</li> <li>・食生活が乱れやすい時期に気をつけたいポイント</li> </ul>
上板橋	13	262	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働き盛りのこころと体が喜ぶ元気ごはん</li> <li>・歯磨きと骨太おにぎり&amp;味噌汁</li> <li>・骨コツ美的ライフ</li> <li>・離乳食から幼児食へのすすめ方</li> <li>・野菜たっぷりカフェメニュー</li> <li>・親子でパンケーキ作り</li> </ul>
赤 塚	20	569	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日からできる減塩食生活のヒント</li> <li>・朝ごはん時短調理のコツ</li> <li>・初めての親子クッキング</li> <li>・小学生夏休み食育スクール</li> <li>・毎日の食事に野菜をプラスワン</li> <li>・パパと一緒に手打ちうどんに挑戦</li> <li>・かんたん調理でバランスアップごはん</li> <li>・離乳食から幼児食へのすすめ方</li> </ul>
志 村	34	847	<ul style="list-style-type: none"> <li>・離乳食から幼児食へのすすめ方</li> <li>・毎日野菜をプラス1皿のコツ</li> <li>・手軽に、おいしく、バランスよく</li> <li>・おいしく食べて元気がいちばん</li> <li>・パパといっしょにわくわくクッキング</li> <li>・食事でコレステロール対策</li> <li>・よく噛んで食べて生活習慣病予防</li> <li>・簡単・おいしい・野菜がしっかりとれる「おいしい板めしレシピ」</li> </ul>
高島平	11	199	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旬の野菜をおいしく食べて健康づくり</li> <li>・離乳食から幼児食へのすすめ方</li> <li>・幼児食のお悩み 対応と工夫</li> <li>・男性のための食生活講座</li> <li>・無理なくできる 減塩のコツ</li> <li>・災害時に備えて学ぶ 食事術</li> </ul>

② 健康診査時の栄養指導

表4-5 集団指導状況

(平成29年度)

指導区分		総数		板橋		上板橋		赤塚		志村		高島平		
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	
健康診査時	4か月児健診	156	4,456	36	1,234	24	542	36	1,008	36	1,199	24	473	
	1歳6か月児歯科健診	108	4,439	26	1,219	16	522	24	1,049	24	1,165	18	484	
	3歳児健診	105	4,377	25	1,170	16	534	24	1,012	24	1,188	16	473	
母子	プレママ栄養講座	33	605	7	147	6	110	7	111	7	146	6	91	
	母親学級	母性科	33	605	7	147	6	110	7	111	7	146	6	91
		育児科	59	1,096	13	256	12	156	12	247	13	292	9	145
健康教育		5	220	1	51	1	45	1	48	1	17	1	59	
35歳健診		25	1,050	5	274	5	180	5	232	5	188	5	176	
介護予防	地域支え合いグループ支援	50	883	9	130	13	242	7	124	9	134	12	253	
	高齢者の栄養講座	10	207	2	36	2	33	2	56	2	50	2	32	
	ひとりのできるシニアコース	9	146	3	36	-	-	3	48	3	62	-	-	
	介護予防講座	4	184	1	36	-	-	1	31	1	45	1	72	
こころのリハビリテーション事業		3	17	1	5	-	-	1	5	1	7	-	-	

(4) 栄養管理講習会<健康推進課>

区内給食施設の栄養士及び、在宅栄養士を対象に、栄養上合理的な給食の提供や喫食者の健康保持増進を図るため、栄養や健康に関する最新知識及び調理や栄養指導技術の向上を目的に講習会を実施している。

表4-6 栄養管理講習会実施状況

(平成29年度)

区分	参加者数	テーマ・講師
第1回 (5月)	109	「口から食べる」を支える口腔機能の仕組みについて ～子どもから高齢者まで～ 日本歯科大学教授、口腔リハビリテーション多摩クリニック院長 菊谷 武氏
第2回 (2月)	142	気になる子どもの偏食とその支援方法について 筑波大学 医学医療系 准教授 水野 智美氏

**(5) 食育推進事業ネットワークの構築<健康推進課>**

食育を推進するためネットワークを構築している。また、食育推進ボランティアを育成し、食育を普及・推進している。

表4-7 食育推進ネットワーク会議実施状況(平成29年度)

開催回数	3
参加者数(延)	35

表4-8 食育推進ボランティア育成状況(平成29年度)

講座回数	1
育成人数	15
食育実施施設数	31

**(6) 食育推進事業<健康推進課・健康福祉センター>**

子ども政策課及び地域教育力推進課との連携により、児童館及びあいキッズにおいて食育を推進している。

表4-9 食育推進事業実施状況 (平成29年度)

区分	実施回数	参加者数(延)
食育連絡会	1	54
児童館	29	1,118
あいキッズ	54	4,696

**(7) 健康づくり栄養サポートグループへの活動支援<健康推進課・健康福祉センター>**

地域における健康づくり及び栄養・食生活改善の取り組みを実践できる人材の育成を目指し、板橋フリー栄養士会及び健康づくり栄養サポートグループに対し、必要な指導・助言を行っている。

表4-10 健康づくり栄養サポートグループ育成状況 (平成29年度)

地区	グループ名	実施回数	参加者数(延)	活動内容
板橋	板橋フリー栄養士会	11	205	講習会や調理実習、栄養改善のための地域活動
	菜の花の会	6	41	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	味楽の会	6	72	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
赤塚	ポテトの会	8	148	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	赤塚富口の会	6	72	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	いちごの会	6	144	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	赤塚栄養サポートグループ交流会及び健康まつり	2	42	交流会及び栄養・食生活からの合同地域活動
志村	志村男味の会	10	184	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	のびる会	7	97	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	ほっぺの会	4	38	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
高島平	ひまわりの会	7	70	運動・栄養・食生活に関する学習及び地域活動
	かたくりの花の会	7	40	調理・栄養・食生活に関する学習及び地域活動

### (8) 給食施設指導<健康推進課>

区内の福祉施設、寄宿舎、病院、事業所等の給食施設に対して巡回、来所等の指導及び講習を行い、喫食者の栄養の確保と改善を図っている。

表4-11 給食施設指導実施状況 (平成29年度)

項目	総数	特定給食施設		その他の給食施設
		1回100食以上 又は1日250食以上	1回300食以上 又は1日750食以上	1回100食未満又は 1日250食未満
個別指導施設数(延)	275	134	7	134
巡回指導(再掲)	35	32	3	0

### (9) 管理栄養士養成施設学生の指導<健康推進課・健康福祉センター>

管理栄養士養成施設学校の学生に対し、公衆衛生・地域保健における保健所の役割、栄養指導業務、関連職種の業務等について、講義及び実習を通して指導を行っている。

表4-12 管理栄養士養成施設学生指導状況 (平成29年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	健康推進課
実人数	81	16	11	16	20	9	9
延人数	581	116	55	116	138	54	102

### (10) 在宅高齢者食生活支援事業<健康推進課>

区内の保健・医療・福祉関連の栄養士を中心とした食生活支援ネットワークを構築し、高齢者及び家族、ヘルパー等のサービス提供者への情報提供・助言を行うなど、次の2事業を実施している。

#### ① 栄養情報ネットワーク連絡会の開催

表4-13 (平成29年度)

実施回数	4
参加者数(延)	48

#### ② ホームページの更新及び情報紙「いたばし食と栄養の知恵袋」の発行による栄養や食生活についての情報提供を行っている。

### (11) 食育レシピ本の作製<健康推進課>

青年期・成人期の世代を対象に、生活習慣病の予防につながることを目的として、簡単な手順で調理できるレシピ本を作製した。

表4-14 (平成29年度)

作製部数	3,000
------	-------



(12) 地域イベントでの栄養・食生活普及啓発活動<健康推進課・健康福祉センター>

住民と行政の協同型の栄養食生活普及活動の一環として、地域でのイベントに参加し、栄養や食生活についての情報提供を行っている。

表4-15 栄養・食生活普及活動状況 (平成29年度)

地域	イベント	主な企画
板橋	早起きキャンペーン	朝食の大切さ・食事バランスについての人形劇・朝食リーフレット配布
	健康月間イベント	骨粗しょう症・カルシウムに関するクイズ、カルシウムのパネル展示
	なかいたへそ祭り	野菜350g模型・野菜摂取啓発パネル展示、野菜レシピ配布
	板橋市場まつり	野菜あてゲーム、野菜クイズ、野菜摂取啓発パネル展示
上板橋	桜川さくらまつり	豆つかみゲーム
	早起きキャンペーン(2回)	朝ごはんについての紙しばい、食育エプロン劇
	健康月間イベント	女性の骨の健康とカルシウムたっぷりメニューの紹介
赤塚	早起きキャンペーン	絵本の読み聞かせ、朝食レシピ配布等
	赤塚健康まつり	豆つかみゲーム、適塩みそ汁試飲
	板橋農業まつり(2日間)	食育折り紙、豆つかみゲーム
志村	早起きキャンペーン	野菜スタンプでうちわ作り、食育エプロン劇
	夏休みこども健康探検隊	豆つかみゲーム
	志村健康ひろば	カルシウムを多く含む食品の展示、カルシウムチェック
	蓮根桜まつり	豆つかみゲーム
	板めしレシピ普及啓発イベント	食育レシピ本掲載メニューの展示、試食
高島平	げんきッズランチ	カルシウム摂取量簡易チェック、レシピ配布
	おたつしゃ広場	カルシウム摂取量簡易チェック、カルシウム含有量の多い食材の展示、豆つかみゲーム
	高島平まつり	野菜・野菜料理の模型展示、野菜摂取啓発パネル展示と資料配布
健康推進	桜まつり	豆つかみゲーム、野菜350g模型展示、野菜あてブラックボックス
	こどもわくわくフェスタ	野菜あてゲーム、野菜摂取啓発冊子配布
	なかいたへそ祭り	野菜においあてゲーム、野菜摂取啓発リーフレット
	板橋市場まつり	野菜あてゲーム、野菜クイズ、野菜摂取啓発パネル展示
	いたばし健康まつり	豆つかみゲーム
	板橋農業まつり	豆つかみゲーム、野菜摂取啓発パネル展示と冊子配布、野菜ぬりえ配布
	Tokyo健康ウォーク	野菜350g模型展示、野菜摂取啓発リーフレット配布

## 5 保健師活動

平成29年度、健康生きがい部の保健師配置は、保健所13名、健康福祉センター51名、おとしより保健福祉センター7名、介護保険課4名、総計75名となっている。

保健師活動は妊婦・乳幼児から高齢者まで、個人及び家族、地域住民を対象とし、健康増進、疾病予防、早期発見、リハビリテーションまでの健康の各レベルに応じた相談支援を行っている。

以下、地区担当制のもとで相談支援を行っている健康福祉センターの保健師活動の実績をあらわす。

### (1) 個別支援活動<健康福祉センター>

#### ① 家庭訪問

地区活動の中で最も基本的で重要な活動である。対象者が生活している場で面接することで、問題の要因等を的確に把握でき、個別性に応じた相談支援を行っている。

#### ② 面接相談・電話相談・その他文書による相談

面接相談では健康上の問題を抱えて来所する場合や、医療費の公費負担申請時等に適切な助言を行っている。電話相談は手軽に相談できる手段であり、随時対応している。また、必要に応じて、家庭訪問につなげるなど、継続支援を行っている。

#### ③ 関係機関連絡及び連携

療養生活支援・相談援助を行う上での必要な関係機関(医療機関、福祉機関、区市町村等)と連携を図っている。相談内容が多様化・複雑化してきている中、幅広い関係機関との連絡調整がますます重要になってきている。

表5-1 対象者別個別支援活動の実績(延数) (平成29年度)

対象別		指導方法				
		家庭訪問	面接相談	電話相談	その他 文書の相談	関係機関 連絡・連携
精神障がい		1,597	2,766	11,559	193	9,347
生活習慣病		2	109	119	1	13
難病		230	215	412	47	803
母子	妊産婦	1,693	4,803	3,587	563	1,790
	乳児	2,061	494	5,575	236	2,087
	幼児	624	737	4,499	385	2,578
その他	結核	-	112	3	-	24
	感染症	-	7	98	-	-
	エイズ	-	1	2	-	-
	心身障がい	62	60	268	15	340
	長期療養児	84	41	243	13	366
	虚弱高齢者	18	79	158	3	73
	公害認定等	1	13	6	-	2
	その他	31	206	642	19	133
総件数		6,403	9,643	27,171	1,475	17,556
(再掲)虐待		252	169	642	39	1,739
内訳	児童	223	141	555	36	1,474
	高齢者	-	-	-	-	-
	その他	29	28	87	3	265

## (2) 地域健康支援活動<健康福祉センター>

乳幼児期から高齢期までの幅広い年齢層に対して、地域に出向いて健康教育を行い、疾病予防や健康の保持増進、健康づくり等の知識・技術を実践を通して伝え、意識の啓発と共に行動変容を促している。

表5-2 地域健康支援活動実績 (平成29年度)

対 象	事 業 名	実施回数	参加者数(延)
乳 幼 児 期	出張健康教育	41	982
学 童 ・ 生 徒 期	赤ちゃん抱っこ事業	2	92
壮 年 期 ・ 中 年 期	出張健康教育	9	305
高 齢 期	出張健康教育	33	940
	地域支え合いグループでの健康教育	273	4,362
総 計		358	6,681

## (3) 地区組織活動<健康福祉センター>

地域で自主的に活動しているグループの健康づくりの支援や、新たなグループの育成を行っている。

### ① 母子

主に地域の母と子を対象に、地域の子育てに関する仲間づくりと子育て支援を目的として活動している。

表5-3 地区組織活動の実績 (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
グ ル ー プ 数	87	19	24	14	12	18
実 施 回 数	104	19	24	14	29	18
参 加 組 数	1,451	417	279	221	239	295

### ② 高齢者

閉じこもり等の予防のたみに活動している自主グループに対し、他の専門職種とともに支援を行っている。

(介護予防地域支え合いグループ支援事業P94再掲)

表5-4 地区組織活動の実績 (平成29年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
グ ル ー プ 数	48	10	5	7	10	16
実 施 回 数	261	46	39	47	47	82
参 加 者 数	4,314	688	601	764	712	1,549

**(4) 地域イベントでの健康づくり普及啓発活動<健康福祉センター>**

住民と行政の協働型の健康づくり活動の一環として、地域でのイベントに参加し、健康についての情報提供や健康づくり活動の普及・啓発を行っている。

表5-5 健康づくり普及啓発活動状況 (平成29年度)

地域	イベント	主な企画
板橋	健康月間	ミニ講座(体操、食事、お口の体操)、 介護予防情報発信コーナー設置
上板橋	桜川さくらまつり	豆つかみゲーム、棒反応時間測定、食事メニュー投票など
	健康月間	乳幼児の母向け体チェック(血圧測定、骨密度測定、体組成計)、体操、食事の話など
	福祉の森サロン交流会	地域支えあいグループの紹介、健康の啓発など
赤塚	健康月間	握力測定、健康相談、情報提供、骨密度測定、 血管年齢測定、体組成計など
	サンシティーまつり	握力測定、健康相談、情報提供
	農業まつり	握力測定、健康相談、情報提供
志村	志村健康ひろば	血圧測定、握力測定、血管年齢測定、骨密度測定、体組成計、 健康相談、口腔体操、簡単カルシウムチェック、栄養相談、 介護予防普及啓発セミナーなど
	蓮根桜まつり	血圧測定、握力測定、健康相談、食育の普及啓発など
高島平	高島平まつり	握力測定、棒反応時間測定、健康づくりに関する普及啓発
	おたっしゃ広場	血圧測定、体力測定、棒反応時間測定、認知症チェック

**(5) 保健師・助産師・看護師学生の実習<健康福祉センター・健康推進課>**

保健師・助産師・看護師をめざす学生に対して、保健師の地域活動を中心に教育指導を行っている。

表5-6 保健師・助産師・看護師学生の実習実績 (平成29年度)

	総数	保健師学生	助産師学生	看護師学生
実人数	59	20	0	39
延人数	390	351	0	39

## 6 生活習慣病予防

### (1) 健康教育<健康福祉センター>

生活習慣病の予防、健康増進等健康に関する正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自ら守る」という認識と自覚を高め、健康を保持するために健康教育講演会等や、健診などの機会を捉えた幅広い年齢層への働きかけを行っている。また、センターの専門職員が地域に出向いて健康支援講座を実施している。

平成28年度より「生活習慣病予防事業」を統合した。

#### ① 健康教育

表6-1 健康教育実施状況 (平成29年度)

種 別	回 数		参 加 者 数	
歯 周 疾 患	12	(12)	233	(233)
病態別生活習慣改善予防教室	6	(0)	315	(0)
一 般 健 康 教 育	491	(489)	9,939	(9,908)
が ん 予 防 健 康 教 育	2	(0)	86	(0)
総 数	511	(501)	10,573	(10,141)

※ ( )は健康福祉センター職員実施分である。

#### ② 生活習慣病予防事業 <志村健康福祉センター>

##### ア COPD(慢性閉塞性肺疾患)予防・禁煙講演会

禁煙啓発を目的とした、COPDと喫煙に関する講演会を実施している。

表6-2 COPD予防・禁煙講演会 (平成29年度)

実 施 回 数	1
参 加 者 数 ( 延 )	38

##### イ みんなで体操

家庭でできる運動指導を行い、運動習慣の定着を支援している。

表6-3 みんなで体操実施状況 (平成29年度)

実 施 回 数	40
参 加 者 数 ( 延 )	2,041

## (2) がん検診<健康推進課>

がんによる死亡は昭和51年以降本区における死因の第1位を占め続けている。

区では、がんの早期発見を目的として、各種のがん検診を実施している。また、必要に応じ精密検査の受診を勧奨している。

### ① 胃がん検診

40歳以上の区民を対象として、区役所、区内の施設において、検診車などで問診及び胃部X線検査を実施している。

表6-4 胃がん検診実施状況

(平成29年度)

年 齢	性 別	実施回数	受診者数	検 診 結 果		
				異常なし	要精密検査	判定不能
総 数		119	4,559	4,215	339	5
	男		1,963	1,784	178	1
	女		2,596	2,431	161	4
40～49歳	男		282	272	10	-
	女		615	592	23	-
50～59歳	男		254	235	19	-
	女		431	417	13	1
60～69歳	男		521	475	46	-
	女		701	654	46	1
70～79歳	男		704	619	85	-
	女		691	634	55	2
80歳以上	男		202	183	18	1
	女		158	134	24	-

### ② 子宮がん検診

20歳～29歳及び30歳以上偶数年齢の女性区民を対象に、区内の実施医療機関で問診、視診、細胞診(子宮頸部。ただし、一定の条件に該当し、医師が必要と認めた場合には子宮体部も実施)、内診を実施している。

表6-5 子宮がん検診実施状況

(平成29年度)

年 齢	受診者数	検 診 結 果			
		異常なし	要指 導	要精密検査	判定不能
総 数	9,768	9,622	29	116	1
20～29歳	843	822	4	17	-
30～39歳	2,361	2,316	7	37	1
40～49歳	2,713	2,663	11	39	-
50～59歳	2,022	2,004	4	14	-
60～69歳	1,210	1,202	2	6	-
70～79歳	563	559	1	3	-
80歳以上	56	56	-	-	-

※ 平成21年度から女性特有のがん検診推進事業を実施している。受診者数(内数)150人。

③ 肺がん検診

40歳以上の区民を対象として、区役所、区内の施設において、検診車などで実施している。  
 検診は、問診及び胸部X線撮影を受診者全員に実施するほか、多量喫煙者、血痰の出る方などには、かくたん細胞診検査を実施している。

表6-6 肺がん検診実施状況 (平成29年度)

年 齢	性 別	実施回数	受診者数		検 診 結 果		
			受診者数	かくたん検査	異常なし	要精密検査	判定不能
総 数		119	4,867	484	4,559	308	-
	男		2,138	339	1,981	157	-
	女		2,729	145	2,578	151	-
40～49歳	男		316	39	299	17	-
	女		674	36	648	26	-
50～59歳	男		273	59	259	14	-
	女		459	33	439	20	-
60～69歳	男		558	103	526	32	-
	女		703	39	655	48	-
70～79歳	男		765	113	702	63	-
	女		717	34	673	44	-
80歳以上	男		226	25	195	31	-
	女		176	3	163	13	-

④ 乳がん検診

40歳以上偶数年齢の女性区民を対象に、区内の実施医療機関で行っている。

検査方法は、撮影医療機関によるマンモグラフィ(乳房X線撮影)検査と、総合判定医療機関による問診、視診、触診により実施している。

表6-7 乳がん検診実施状況 (平成29年度)

年 齢	受診者数	全 部 受 診 者 数	検 診 結 果		一 部 受 診 者 数※
			異常なし	要精密検査	
総 数	7,225	7,131	6,277	854	94
40～49歳		3,223	2,811	412	
50～59歳		1,958	1,707	251	
60～69歳		1,252	1,132	120	
70～79歳		622	558	64	
80歳以上		76	69	7	

※ 一部受診者とは、マンモグラフィ検査のみを受け、総合判定医療機関での受診をしていない者をいう。これらの者は総合判定が行われていないため、検診結果がない。

※ 平成21年度から女性特有のがん検診推進事業を実施している。受診者数(内数)708人。

⑤ 前立腺がん検診

55歳・60歳・65歳・70歳・75歳の男性区民を対象に、問診、血液検査(PSA測定)により実施している。

表6-8 前立腺がん検診実施状況 (平成29年度)

年 齢	受診者数	検 診 結 果	
		異常なし	要精密検査
総 数	4,852	4,312	540
55歳	584	572	12
60歳	530	502	28
65歳	872	795	77
70歳	1,703	1,474	229
75歳	1,163	969	194

⑥ 大腸がん検診

35歳以上の区民を対象に、問診及び便潜血反応検査により実施している。

表6-9 大腸がん検診実施状況 (平成29年度)

年 齢	性 別	受 診 者 数	検 診 結 果		
			陰性反応	陽性反応	検体不良
総 数		80,444	73,760	6,676	8
	男	30,873	27,716	3,151	6
	女	49,571	46,044	3,525	2
35～39歳	男	1,128	1,083	45	-
	女	2,590	2,455	135	-
40～49歳	男	3,523	3,316	206	1
	女	5,306	5,027	279	-
50～59歳	男	3,677	3,389	287	1
	女	5,513	5,227	286	-
60～69歳	男	6,923	6,257	666	-
	女	10,679	10,080	598	1
70～79歳	男	10,120	8,941	1,177	2
	女	15,355	14,260	1,094	1
80歳以上	男	5,502	4,730	770	2
	女	10,128	8,995	1,133	-



⑦ 喉頭がん検診

50歳以上の区民のうち、タバコを吸う方、最近声がかすれてきた方又はのどに異物感がある方を対象に、区内の実施医療機関で問診、間接喉頭鏡検査及びファイバースコープ検査により実施している。

表6-10 喉頭がん検診実施状況 (平成29年度)

年 齢	性別	受診者数	検 診 結 果		
			異常なし	要精密検査	その他の所見
総 数		996	752	14	230
	男	508	351	12	145
	女	488	401	2	85
50～59歳	男	73	50	4	19
	女	120	91	1	28
60～69歳	男	157	115	-	42
	女	122	101	1	20
70～79歳	男	183	126	7	50
	女	167	145	-	22
80歳以上	男	95	60	1	34
	女	79	64	-	15

⑧ 胃がんリスク検診

40歳・50歳・60歳の区民を対象に、問診、血液検査(血清ペプシノゲン値・ピロリ菌抗体値)により実施している。(平成26年度より開始)

表6-11 胃がんリスク検診実施状況 (平成29年度)

年 齢	性別	受診者数	検診結果	
			異常なし	要精密検査
総 数		4,000	3,274	726
	男	1,476	1,180	296
	女	2,524	2,094	430
40歳	男	575	502	73
	女	980	875	105
50歳	男	488	387	101
	女	838	695	143
60歳	男	413	291	122
	女	706	524	182

### (3) 眼科検診<健康推進課>

50歳と55歳の区民を対象として、白内障、緑内障などの眼科疾病の早期発見、早期治療を目的に、区内の実施医療機関で、問診、精密眼圧検査、精密眼底検査、細隙燈顕微鏡検査、矯正視力検査及び屈折検査を実施している。

表6-12 眼科検診実施状況 (平成29年度)

年 齢	性別	受診者数	検 診 結 果			
			異常なし	要注意	要精密検査	要医療
総 数		1,943	1,230	342	251	120
	男	597	359	102	95	41
	女	1,346	871	240	156	79
50歳	男	296	189	39	48	20
	女	701	488	107	72	34
55歳	男	301	170	63	47	21
	女	645	383	133	84	45

**(4) 骨粗しょう症予防検診<健康推進課>**

40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性区民を対象として、骨粗しょう症の予防、早期発見、正しい知識の普及及び啓発を図るため、区内の実施医療機関で問診、握力測定及び骨密度測定により実施している。

表6-13 骨粗しょう症予防検診実施状況 (平成29年度)

年 齢	受診者数	検 診 結 果		
		安全域	予防域	要精密検査域
総 数	7,647	3,687	3,174	786
40歳	969	803	155	11
45歳	818	669	139	10
50歳	1,054	822	207	25
55歳	947	553	358	36
60歳	923	337	511	75
65歳	1,149	249	730	170
70歳	1,787	254	1,074	459

**(5) 成人歯科検診<健康推進課>**

歯を失う大きな原因とされている歯周疾患等の早期発見、早期治療を目的とし、健全な口腔状況の確保をめざし、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の区民を対象として、区内の歯科医療機関で問診、現在歯・喪失歯・歯周組織の状況検査を実施している。

表6-14 成人歯科検診実施状況 (平成29年度)

年 齢	性 別	受診者数	検 診 結 果									
			異常なし	要指導	要精検	( 内 訳 )						そ の 他
						4～5mmに達する歯周ポケットがある	6mmを超える歯周ポケットがある	未処置歯がある	要補綴歯がある	生活習慣等を治療する		
総数		3,557	331	757	2,469	1,424	445	1,318	360	55	112	
	男	1,371	118	247	1,006	570	207	568	172	35	50	
	女	2,186	213	510	1,463	854	238	750	188	20	62	
40歳	男	167	14	36	117	71	16	82	6	4	10	
	女	286	32	75	179	101	17	118	12	1	5	
45歳	男	153	7	30	116	59	22	78	12	10	3	
	女	303	33	89	181	106	19	110	11	1	12	
50歳	男	163	9	35	119	77	15	70	22	-	3	
	女	295	27	71	197	117	21	105	24	3	10	
55歳	男	160	14	27	119	70	23	69	11	4	8	
	女	313	28	71	214	127	34	109	23	3	14	
60歳	男	123	12	22	89	49	21	55	9	-	4	
	女	218	22	58	138	81	25	63	19	1	3	
65歳	男	207	21	37	149	89	30	73	32	4	5	
	女	297	20	70	207	120	48	94	32	3	6	
70歳	男	398	41	60	297	155	80	141	80	13	17	
	女	474	51	76	347	202	74	151	67	8	12	

## (6) 健康診査

### ① 区民一般健康診査<健康推進課>

36歳から39歳の区民及び40歳以上の生活保護受給者等を対象に、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予防に重点をおいた健康診査を実施している。

表6-15 区民一般健康診査 (平成29年度)

年 齢	性別	受診者数	検 査 区 分		保 健 指 導 区 分		
			外来診査	訪問診査	情報提供	動機づけ支援	積極的支援
総 数		6,667	6,620	47	4,344	1,501	822
	男	2,665	2,646	19	1,322	802	541
	女	4,002	3,974	28	3,022	699	281
36～39歳	男	579	579	-	392	78	109
	女	1,614	1,614	-	1,495	64	55
40歳以上	男	2,086	2,067	19	930	724	432
	女	2,388	2,360	28	1,527	635	226

### ② 35歳健康診査<健康福祉センター>

35歳の区民を対象に、生活習慣病への理解を深め、生涯を通じた健康づくりに役立てることを目的とした健康診査を、各健康福祉センターが直営で5回ずつ実施している。健診日と結果日に健康に関するミニ講座(生活習慣病予防、栄養、歯科、運動等)を実施している。

併せて、うつスクリーニング問診票による聞き取りを行い、ハイリスク者に対しては精神保健福祉相談や医療機関へつなげることによって適切な支援を行っている。

表6-16 35歳健康診査実施状況 (平成29年度)

項 目	総 数	保 健 指 導 区 分			
		情報提供	動機づけ支援	積極的支援	
実 施 回 数	25				
受 診 者 数	1,173	1,011	76	86	
	男	351	241	44	66
	女	822	770	32	20

表6-17 うつスクリーニング実施状況(平成29年度)

実 施 者 数	1,173
個 別 対 応 者 数 (健康福祉センター事業、医療機関、 地区担当保健師紹介 等)	39 (3.3%)

③ 国民健康保険特定健康診査<健康推進課>

板橋区国民健康保険の被保険者のうち、40歳～74歳を対象にメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予防に重点を置いた特定健康診査を実施している。

表6-18 国民健康保険特定健康診査実施状況(平成29年度)

対象者数 ※1	受診者数		暫定受診率(%)
91,317	41,576		45.5
	男	17,292	
	女	24,284	

表6-19 国民健康保険特定保健指導実施状況 (平成29年度)

	総 数	動機づけ支援	積極的支援
対 象 者 数 ※ 2	4,745	3,179	1,566
実 施 者 数 ※ 3	576	448	128
暫 定 実 施 率 ( % )	12.1	14.1	8.2

※1 健診対象者数は、平成29年4月1日現在の対象年齢の被保険者数。健診除外者除外前の数。国民健康保険団体連合会特定健診等データ管理システムによる。

※2 保健指導対象者数は、特定健診の結果から保健指導対象となった人数。保健指導除外者除外前の数。平成27年度より保健衛生システムで抽出している。

※3 保健指導実施者数は、初回面接終了者数。

④ 後期高齢者医療健康診査<健康推進課>

75歳以上の後期高齢者医療の被保険者を対象に、生活習慣病を早期発見するための健康診査を、国民健康保険特定健康診査に準じて実施している。

表6-20 後期高齢者医療健康診査実施状況(平成29年度)

対象者数 ※	受診者数		受診率(%)
57,332	31,155		54.30
	男	11,359	
	女	19,796	

※ 65歳～74歳で、一定の障がい認定を受けている被保険者を含む。

※ 対象者数は、東京都後期高齢者医療広域連合が平成29年4月1日現在の被保険者数から健診除外者の推計値を引いて算出。

**(7) 元気力(生活機能)チェック(介護予防把握事業)〈おとしより保健福祉センター〉**

要介護へのリスクを早期に発見し、加齢による生活機能の低下を防ぎ、心身の機能向上を目的とした介護予防事業につなげるため、65歳以上で要介護・要支援認定を受けていない方を対象に、地域包括支援センターで元気力(生活機能)チェックシートを実施している。

また平成29年度は75歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方に、個別に元気力(生活機能)チェックシートを郵送した。

表6-21 元気力(生活機能)チェックシート実施状況(郵送実施分)(平成29年度)

年 齢	性別	元気力 チェック実 施(有効回 答)者数	判 定 結 果	
			介 護 予 防 事 業 該 当 者 数	介 護 予 防 事 業 非 該 当 者 数
総 数		29,314	16,803	12,511
	男	12,236	6,754	5,482
	女	17,078	10,049	7,029
75～79歳	男	6,394	3,235	3,159
	女	8,504	4,488	4,016
80～84歳	男	3,975	2,255	1,720
	女	5,794	3,542	2,252
85歳以上	男	1,867	1,264	603
	女	2,780	2,019	761

※ 平成29年度、地域包括支援センター窓口での元気力(生活機能)チェックシートを実施した人数は、(別掲)411人であった。

**(8) 肝炎ウイルス検診〈健康推進課〉**

35歳以上で平成14年度以降に肝炎ウイルス検診を受診したことがない区民を対象に、問診、B型・C型肝炎ウイルス検査を実施している。

表6-22 肝炎ウイルス検診実施状況 (平成29年度)

年 齢	性別	受診者数	B型肝炎ウイルス検査		C型肝炎ウイルス検査			
			受診者数	判 定 結 果		受診者数	判 定 結 果	
				陰 性	陽 性		現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い	現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い
総 数		8,764	8,717	8,670	47	8,719	8,685	34
	男	4,013	3,983	3,956	27	3,987	3,967	20
	女	4,751	4,734	4,714	20	4,732	4,718	14
35～39歳	男	606	602	599	3	604	603	1
	女	1,210	1,207	1,206	1	1,208	1,208	0
40～49歳	男	932	929	923	6	930	926	4
	女	1,145	1,138	1,135	3	1,145	1,145	0
50～59歳	男	637	630	624	6	635	633	2
	女	670	667	663	4	668	666	2
60～69歳	男	1,018	1,010	1,002	8	1,006	1,003	3
	女	898	897	893	4	893	890	3
70～79歳	男	643	636	633	3	637	628	9
	女	525	523	516	7	519	514	5
80歳以上	男	177	176	175	1	175	174	1
	女	303	302	301	1	299	295	4

**(9) 健康手帳の交付<健康推進課>**

35歳以上の区民を対象に、健康診査・保健指導等の記録、その他の健康保持のために必要な事項を記載し、自らの健康管理と適切な医療に資することを目的として健康手帳を交付している。

表6-23 健康手帳交付状況 (平成29年度)

交 付 数	224
男	63
女	161

**(10) 国保糖尿病重症化予防事業<健康推進課>**

糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者・受診中断者を医療に結びつけるとともに、糖尿病性腎症で通院につながった患者へ糖尿病重症化予防プログラムを実施して、人工透析への移行など重症化を遅らせることを目的とする。

表6-24 国保糖尿病重症化予防事業実施状況 (平成29年度)

	実施人数
受 診 勧 奨	154
保健指導 (糖尿病重症化予防プログラム)	4